

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	家族等介護者支援事業						担当部	健康福祉部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	長寿介護課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	長寿福祉係							
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		13 高齢者福祉		2 高齢者の地域での生活を支援する									
		副目的														
	予算区分	款	3		項	2		目	1		大	3		中	3	
	根拠法令・個別計画	小牧市ねたきり高齢者等介護者手当支給要綱外														
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	96 %			委託	4 %			助成	0 %					
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	高齢者を介護している家族等の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、要介護高齢者等の在宅生活の継続や向上を図る。														
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ○ねたきり高齢者等介護者手当 ねたきり高齢者等の介護者に対して手当(月額5千円)を支給。決定、廃止、及び支給事務。 ○徘徊高齢者家族支援サービス事業 居場所を検索できる端末機器を貸与し、位置情報を提供する。決定、廃止、支払事務。 ○家族介護用品支給事業 介護用品を支給し介護にかかる経済的負担の軽減を図る。決定、廃止、毎月利用券発送、支払事務。 ○各種講座 家庭看護講座(年11回)、家族支援プログラム(年6回) 広報掲載、申込受付、各種の通知 <p>【直接経費の主な内訳】 ねたきり高齢者等介護者手当 18,840千円 徘徊高齢者家族支援サービス委託料 91千円 家族介護用品支給給付金 1,191千円 家庭看護講座委託料 870千円</p>														
受益者負担	徘徊高齢者家族支援サービス事業は、付属品2,100円及び位置情報検索料金210円/回。															

			単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額	
	コスト	費用	直接経費		千円	19,096	19,719	21,130
正職員			従事者数	人	0.30	0.30	0.30	0.30
			人件費	千円	1,595	1,595	1,595	1,595
その他職員			従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
費用合計			千円	20,691	21,314	22,725	23,232	
対前年比		%		103.0	106.6	102.2		
財源	一般財源		千円	20,691	21,314	22,725	23,232	
	国・県支出金		千円	0	0	0	0	
	その他財源		千円	0	0	0	0	

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	支給者数 (介護者手当)	人	目標		330	394	409
実績				376	390	401	
支給者数(徘徊高齢者 家族支援)	人	目標		18	18	18	18
		実績		15	12	13	
支給者数 (介護用品支給)	人	目標		21	21	21	21
		実績		16	13	17	
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	支給月数 (介護者手当)	月	目標		3,300	3,637	3,733
実績				3,464	3,556	3,768	
支給月数 (介護用品支給)	月	目標		170	121	151	205
		実績		116	144	205	

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	事業の達成状況	高齢者を介護している家族等の身体的、精神的及び経済的負担の軽減し、要介護高齢者等の在宅生活の継続や向上が図られているが、支給者数は目標値を下回った。
		事業実施における課題等	各事業内容の周知が図られていない。
		事業を縮小・廃止したときの影響	今後、認知症高齢者は増加すると見込まれるが、介護者に対する生活支援がなくなり、要介護高齢者等の在宅生活の継続や向上が図れない。
今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持	
	判定理由	今後の高齢社会において、住み慣れた地域社会の中で引き続き生活することを支援するために現状維持と判断した。	
	改善案等	出前講座や地区民生委員協議会の折にPRを行う等周知方法についてきめ細かく行い、家族等介護者支援事業の周知を図る。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。